

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の現状判断 | 業種・職種 | 判断の理由 | 追加説明及び具体的状況の説明 |
|-----------------|------------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 家計 動向 関連 | 良く なっている やや良く なっている | - | - | - |
| | | スーパー（企画担当） | 販売量の動き | ・販売金額・販売点数とも前年を上回っており、好調に推移している。9月初めにある旧盆に備えるため、月末の売行きが良かったことが影響している。 |
| | | コンビニ（経営者） | 競争相手の様子 | ・隣の大衆食堂が閉鎖したために、弁当の売行きが少々ではあるが増加している。 |
| | | 旅行代理店（代表取締役） | 販売量の動き | ・秋の連休など旅行や行楽シーズンの予約等で、最近3か月前と比べれば良くなっている。 |
| | | 通信会社（店長） | 販売量の動き | ・前年同時期で比べると販売数は減っているが、徐々に良くなっている。 |
| | 変わらない | 住宅販売会社（商品開発担当） | 単価の動き | ・不動産の取引契約が徐々に増えてきている。また、貸店舗・貸事務所などの問い合わせも増え始め、実際に契約も上がってきている。 |
| | | 百貨店（営業担当） | 販売量の動き | ・店頭での、衣料品を中心とした消費動向の低迷に依然変化は見られない。 |
| | | コンビニ（経営者） | 来客数の動き | ・競合店の新規出店効果は一巡したが、客数の減少した状況は継続している。 |
| | | コンビニ（エリア担当） | お客様の様子 | ・500円を上限とした販売パターンが続いている。キャンペーン等も700円以上となると反応が悪くなる。必需品だけを買う購買パターンが固定している。 |
| | | 観光型ホテル（マーケティング担当） | 販売量の動き | ・3か月前と同様に、稼働率の前年同月比との差が表れている。夏場の需要増に期待したが、実際には3か月前と同様に、前年比でマイナスとなっており、なかなか伸びていない状況である。 |
| | やや悪く なっている | 通信会社（サービス担当） | 販売量の動き | ・携帯電話は既に多くの人が保有しており、守りの営業である。新規は下向きである。 |
| | | ゴルフ場（経営者） | 単価の動き | ・一度値段の単価を下げたものは、上げるのが非常に難しい。低単価での販売が継続している。 |
| | | スーパー（販売企画担当） | 競争相手の様子 | ・客の生活防衛意識の高まりにより一段と低価格志向が強くなっているため、競合各社が「日替わりやタイムサービス等の目玉商品」などの赤字価格品を更に値下げしてきている。 |
| | | その他専門店〔楽器〕（経営者） | 販売量の動き | ・前年よりは緩やかながら、落ち込みが続いている。新型インフルエンザ騒動が追い打ちになっている。 |
| その他専門店〔書籍〕（店長） | | 来客数の動き | ・今回ベストセラーが出たものの、流通の問題で沖縄の大手書店には若干在庫はあるが、地域の小さな書店には入荷が無く、大手に客が流れていく傾向が見られる。また、新型インフルエンザの流行で人の集まる場所にはなかなか客が来ない。 | |
| その他飲食〔居酒屋〕（経営者） | | 来客数の動き | ・8月は12月並みに来客数があるはずだが、月の前半は、平月並みか、若干下回った。後半は例年8月並みの来客数であるが、終盤、新型インフルエンザ流行の急激な拡大で、落ち込んできている。 | |
| 通信会社（店長） | | 販売量の動き | ・前年同月比で販売台数が3割落ち込んでおり、前々年より始めた割賦販売の影響が大きく出てきている。販売以外の契約内容の変更や、修理については落ち込んでいないので、商品が高額になり購入に慎重になっている様子がうかがえる。 | |
| 悪く なっている | 観光名所（職員） | 来客数の動き | ・3か月前、今月共に前年同月比で5割程度で推移し、前々年をピークに施設利用者数は減少している。この状況から8月の沖縄県への入域観光客数は前年同月比で落ち込みが予想される。来園者は家族旅行・カップルが中心である。 | |
| | その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当） | 来客数の動き | ・観光客の利用状況が前年比で6%程減少している。月前半の台風接近による飛行機の欠航と、新型インフルエンザの流行が要因だと見られる。 | |
| 企業 動向 | 良く なっている | - | - | - |

| | | | | |
|---------|-----------|-----------------|--------------|---------------------------------------------------------|
| 関連 | やや良くなっている | - | - | - |
| | 変わらない | 窯業・土石製品製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・工事予定物件の減少及び建築確認申請の遅れによる工事着工件数減少で、製品出荷が思うように進まない。 |
| | | 輸送業（営業担当） | 受注量や販売量の動き | ・旧盆やイベントなどに関する一時的な物流増はあるが、景気が良くなっている訳でもない。 |
| | | 会計事務所（所長） | 受注価格や販売価格の動き | ・観光業に依存する本県で、ホテル業界では来客数は何とか維持しているが、客単価が大きく下がったままである。 |
| | やや悪くなっている | 輸送業（代表者） | 受注量や販売量の動き | ・公共工事の土木関連の補正予算部門や、建築関連の学校校舎建て替えなどが一段落し、民間事業も振るわない。 |
| | | 通信業（営業担当） | 取引先の様子 | ・新たな契約案件等の話は無く、案件が出てくるまで国等の雇用調整助成金で社員教育等を行っている会社が増えている。 |
| | | コピーサービス業（営業担当） | 受注量や販売量の動き | ・前年に比べて受注量が大幅落ち込んでいる。 |
| 悪くなっている | - | - | - | |
| 雇用関連 | 良くなっている | - | - | - |
| | やや良くなっている | - | - | - |
| | 変わらない | 職業安定所（職員） | 求人数の動き | ・那覇管内の7月の有効求人倍率は0.30%で、前月と同じである。前年同月比では0.09%ポイント低下している。 |
| | | 学校〔専門学校〕（就職担当） | 求人数の動き | ・県内外の求人数が減少している。特に県外の製造業系の求人数が激減している。 |
| | やや悪くなっている | - | - | - |
| | 悪くなっている | - | - | - |